

社会福祉法人
秀幸福社会

2022・No.274

12月



特別養護老人ホーム庄栄エルダーセンター

〒567-0806 大阪府茨木市庄2丁目7-38
TEL 072-631-5151 FAX 072-631-5141

高槻エルダーセンター

〒569-0811 大阪府高槻市東五百住町2丁目4-32
TEL 072-690-5151 FAX 072-690-5141

地域密着型デイサービスセンター 未来

〒567-0823 大阪府茨木市寺田町8-20
ピアハイツ幸1階
TEL 072-635-8484 FAX 072-635-8451

三島・庄栄地域包括支援センター

〒567-0023 大阪府茨木市西河原2丁目17-4
TEL 072-631-5566 FAX 072-631-5555

太田・西河原地域包括支援センター

〒567-0018 大阪府茨木市太田1丁目17-20
TEL 072-631-5200 FAX 072-631-5222

東・白川地域包括支援センター

〒567-0806 大阪府茨木市鮎川1丁目6-4
TEL 072-636-8686 FAX 072-636-8687

いきいきネット相談支援センターエルダー

〒567-0806 大阪府茨木市庄2丁目7-38
CSW 専用携帯 080-8946-3999
FAX 072-631-5141

茨木市福井多世代交流センター

〒567-0062 大阪府茨木市東福井2丁目23-22
TEL 072-643-1300 FAX 072-643-1300

**大阪府指定住宅確保要配慮者居住支援法人
社会福祉法人 秀幸福社会**

〒567-0806 大阪府茨木市庄2丁目7-35
TEL 072-631-5151 FAX 072-631-5141

相談支援センター ひまわり(茨木市指定事業所)

〒567-0806 大阪府茨木市庄2丁目7-38
TEL 072-626-3310 FAX 072-626-3340

相談支援センター ひまわり(茨木市委託)

〒567-0806 大阪府茨木市西河原2丁目17-4
TEL 072-631-5588

放課後等デイサービス ひまわり

〒567-0806 大阪府茨木市庄1丁目13-28
TEL 072-623-5511 FAX 072-623-5550

放課後等デイサービス フォルテひまわり

〒567-0806 大阪府茨木市庄1丁目7-27
ピアフォルテ102・103
TEL 072-622-6081 FAX 072-622-6082

茨木市地域活動支援センターⅢ型 ひまわりの杜

〒567-0022 大阪府茨木市三島町1-10
TEL 072-625-8070 FAX 072-625-8071

就労継続支援B型 ファーム大岩の杜

〒567-0022 大阪府茨木市三島町1-10
TEL 072-625-8070 FAX 072-625-8071

認定こども園 ちとせ學院

〒567-0806 大阪府茨木市庄2丁目7-35
TEL 072-626-2191 FAX 072-626-2192

認定こども園 ちとせ學院 めぐみの森

〒567-0814 大阪府茨木市戸伏町13-35
TEL 072-626-1606 FAX 072-626-3164

認定こども園 ちとせ學院 Due 南茨木

〒567-0868 大阪府茨木市沢良宜西1丁目10-31
TEL 072-638-9191 FAX 072-638-9192

お知らせ

入所より

ご入所の皆様は、無事インフルエンザ予防接種を済ませ、今後は
コロナワクチン予防接種を継続して受けていただきます。



～インフルエンザ予防接種の様～

井上医師、梅田医師が、ご利用者の各フロアに回診に行かれ、
おひとりおひとりの体調確認をして接種していただきました。
12月中旬より、コロナワクチン予防接種を継続して行います。



今年もあと1ヶ月程で新年を迎え
ます。
皆様お元気に新年を迎えられる様、
健康管理に注意してまいります。



庄栄エルダーデイサービスセンター



10月31日～11月2日までイオンモール茨木にて開催された「いばらき孫・子・老ふれ愛フェスタ」に本年も参加し、利用者様が1年を通して制作された作品の数々を出展しました。新型コロナウイルス感染症予防のため、本年も利用者様を例年のようにお連れすることはできませんでしたが来年こそは、皆様と一緒に展示作品を見に行けたらと願っております。





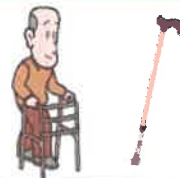
エルダーケアプランセンターです！

『介護保険 福祉用具レンタルのこと、ご存じですか？』

福祉用具貸与は、利用者が可能な限り自宅で自立した日常生活を送ることができるよう、指定を受けた事業者が、利用者の心身の状況、希望及びその生活環境等をふまえ、適切な福祉用具を選ぶための援助・取り付け・調整などを行い、福祉用具を貸与します。レンタル料は負担割合に応じた金額になります。

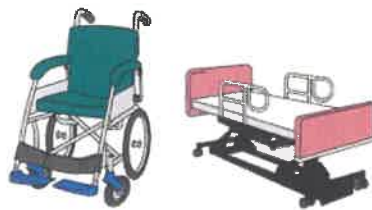
※要支援 1.2、要介護 1 のかたは(5)～(12)の福祉用具について、利用条件が決められていますのでケアマネジャーにご相談ください。

- ①手すり（工事を伴わないもの）
- ②スロープ（工事を伴わないもの）
- ③歩行器
- ④歩行補助つえ（松葉づえ、多点つえ等）



要支援1・2、要介護1 ※

- ⑤車いす
- ⑥車いす付属品（クッション、電動補助装置等）
- ⑦特殊寝台（ベッド）
- ⑧特殊寝台付属品
- ⑨床ずれ防止用具
- ⑩体位変換器
- ⑪認知症老人徘徊感知機器
- ⑫移動用リフト（吊り具部分を除く）



要介護2・3

- ⑬自動排せつ処理装置

要介護4・5

- 福祉用具購入費：支給限度額（年間）10万円まで。支給限度額範囲なら何度でも可能
- 住宅改修費：原則として支給限度額（一人1件）20万円まで。大きく心身状況が変化した場合は再支給も可能。事前の見積もり、改修内容の等の書類提出が必要



忘れたら、アカン！！

～ 突然に起こる「地震」やで！（第2弾）～

11月2日(水)、表記のタイトルで晴天のもと、庄栄地区連合自治会、関西大学生、追手門学院中高等学校ユネスコ部、ちとせ学院園児、法人職員など総勢約100名が参加して合同防災訓練を実施しました。

園児による「バケツリレー」に始まり、関大生の「三角巾講習」「防災テントの建て方」、ユネスコ部の「新聞紙を使ってのスリッパ作り」「蓄光テープのリストバンド作り」、食品会社の「非常食説明」など内容盛り沢山でした。

自治会からの参加者は、「これまでの防災訓練とは違って、学生や園児と合同で出来たことは楽しかったし、いろんなことが学べた。」との声をいただきました。

避難場所(庄公園)からの移動！



関大生による「三角巾講習」包帯にも活用できます。



「いざっ！」という時は、世代関係なく助け合うことが大事。今回の取り組みがその礎となることを願う次第です。



「非常食ってこんなに種類あるんだ～!!」

ユネスコ部の生徒による講習自治会員、園児も興味津々!!



●法人理念●

社会福祉法人 秀幸福社会は多様な福祉サービスがその利用者の意向を尊重して総合的に提供されるよう創意工夫することにより、利用者が尊厳を保持しつつ心身ともに健やかに育成され、又その有する能力に応じた自立した日常生活を地域社会において営む事が出来るよう支援することを目的としています。

●運営目標●

- I 心が美しい人間になろう。
- II ひとり一人がみんなの命のぬくもりを大切にしよう。
- III やる気、本気で精一杯力を出し合おう。

●施設運営方針●

I 施設の使命

老人福祉施設庄栄エルダーセンターは、地域社会の支持を受け、開かれた施設として高齢者が地域社会の中で安心して生活を送ることができる、拠点施設となる事を使命とします。

II 利用者の生活の質の向上

老人福祉施設は尊厳を持って、利用者の個別ニーズに対応した自己決定を基盤とする自立支援をすると共に、優しさあふれた明るい施設作りを目指します。

III 職員の質の向上と専門性の向上

老人福祉施設の職員は常に質の高いサービスができるよう外部、内部研修に力を入れ円滑な人間関係の下『知識』『知恵』のあるケースを提供することを目的とします。

IV 地域福祉の向上

庄栄エルダーセンターは交通の利便性、人口密集地区にある施設として、施設、家族、地域の『きずな』を重視し、福祉サービスの発信基地、ボランティア活動の拠点となり、保健、医療機関との連携を密にして、地域の福祉の向上に努めます。